

岡山市東区を走るデマンド（予約型乗り合い）タクシー「モモタク」についての記事を読み、質問に答えましょう。

青空市の収益で運行経費の一部を賄っているモモタク



千種学区住民

岡山市東区千種学区を走るデマンド（予約型乗り合い）タクシー「モモタク」を支えるため、町内会など地元の団体が協力し、地域の特産品が並ぶ青空市を開いて運行経費の一部を賄っている。生活に欠かせない地域の足を将来にわたって守り続けるため、住民自らが工夫を凝らして取り組んでいる。（中原由華）

デマンドタクシー「モモタク」

## 青空市で経費一部賄う

モモタクは、市と地域の各町内会など20団体でつくる運営協議会が連携して2020年度に本格導入された。学区内とJR瀬戸駅周辺との間を週に3日運行し、高齢者を中心に買い物や通院などに使われている。経費の9割は市が支出するが、1割は地元が負担するのが導入の条件となっている。

青空市開催は、負担分をどう捻出するかを地元側が話し合う中で、持続可能な方法を求めて生まれたアイデア。出店者が支払う参加料などの収益を負担分に充てる計画だ。モモタク運行に先立つ16年12月から月1回ペースで万富公民館（東区瀬戸町万富）を会場に、「マルシェ万富」と銘打って開催。本格導入した4月から9月までの半年

## 地域の足確保へ定期開催

最近では毎回100人前後が来場。野菜や果物を販売する農家らのやりがいにつながったり、地域住民同士の交流の輪が広がったりといった成果も生まれている。



万富公民館で毎月開かれている青空市

11月26日付、山陽新聞朝刊岡山市民版

地域の公共交通は  
とっても大切なんだね



Q1 ★★☆☆

「モモタク」は、どのような仕組みで運行しているタクシーですか。また主に利用しているのは誰ですか。第2段落を読み答えましょう。

Q2 ★★☆☆

モモタクを支えるため、地元の団体はどんな方法で運行経費を賄っているでしょうか。第1、3段落や見出しを参考に答えましょう。

Q3 ★★☆☆

モモタクを支える活動が別の成果も生んでいます。第4段落から読み取りましょう。

★の数は問題の難易度を表しています。